

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No.	1405
----------	------

科目概要記入欄

1. 開設大学	広島工業大学 環境学部		開催 方法	■対面（本学）		
				□オンライン（同時・録画・資料提示）		
				□その他（ ）		
	2. 正式科目名 副題	水質環境学			配当年次	1 年次
				受入学年	1～4 年次	
	学問分野	番号	43	名 称	環境	
3. 担当教員名	崎田 省吾（地球環境学科 教授）					
4. 単 位 数	2 単位	5. 開講学期	後期			
6. 開講期間 曜日・時間	2025 年 9 月 26 日（金）～ 2026 年 1 月 9 日（金） 金曜日 10：45 ～ 12：25					
7. 基礎知識の有無	☐ 「基礎知識を必要とする科目」（ ） ☒ 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数	若干名	9. 選考方法	履修動機により選考			
10. 科目内容・ 授業計画	○科目内容 水環境の保全ならびに修復・再生を図るにあたっては、国が定める水質環境基準に代表されるように水環境の動態を数値的に把握する必要がある。そのためには、関係する化学的・生物学的・物理学的水質指標について学び、水環境の状況ならびにその要因となる外部要素と水圏生態系との相互関連等を理解することが求められる。 本講義では、各種水質指標およびその変動に関わる化学・生物学的反応等の内容とともに、河川、湖沼、海域など水域環境の保全技術についても理解し、水環境問題への解決策を提案するための基礎を身に付けることができる。 キーワード：水質、上水道、下水道、河川、湖沼、海域、地下水、水環境指標 ○授業計画 第 1～5 回：きれいな水とは？、水の基本的な性質、上下水道の仕組みと水質指標 第 6～10 回：自然環境中（河川、湖沼、海域、地下水）の水質指標 第 11～14 回：水質に関する法制度、水域の環境保全・改善手法、まとめ					
11. 試験・評価方法	中間試験、レポートによって評価する。					
12. 別途負担費用	なし（講義資料を毎回配布する）					
13. その他特記事項	参考図書 （1）浦瀬太郎，明解水質環境学，プレアデス出版，2011 年。（2）環境省編，環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書（ https://www.env.go.jp/policy/hakusyo/ より閲覧可）。					
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否	